

令和7年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	エッセイライティング I	3	2	APPLAUSE English Logic and Expression II スクランブル英文法・語法 Vision Quest 総合英語 Vision Quest New English Grammar 24 Vision Quest New English Grammar 24 WORKBOOK 英単語ターゲット 1900 共通テスト対策リスニング Jet Reading 英語速読テスト Level 2 CNN Workbook Extended Course

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・「論理・表現 I」の学習内容を踏まえ、日常的な話題から社会的な話題に至るまで、1年で既習の文法事項や語彙をさらに実践的に使い、情報や考えを発信する言語活動を行います。
- ・自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫し組み立て、発信・やりとりする活動を行います。
- ・また、英語で情報を継続的に「聞く」活動も行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習 到達 目標	・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。	・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・英語で論理的に考え、表現、発表できる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観点の趣旨	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 [技能] 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。 また、特定の話題について英語でまとまった内容を聞き取ることができる。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 Reflection Before Starting New Life	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などを表現した文について、必要な情報を聞き取っている。 c: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などを表現した文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文についての語句を理解している。 b: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文を読み、概要をとらえている。 c: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 適切な主語・動詞の使い方を理解している。 b: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを表現する。 c: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなど、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内ディスカッション
		書くこと	a: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどについて書くために必要な技能を身に付けている。 b: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを簡単な語句や文を用いて複数の文で書いている。 c: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを、簡単な語句や文を用いて、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 3 Dos and Don'ts in Social Media Lesson 4 Future Prospects	聞くこと	a: ソーシャルメディアに関する表現を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: ソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: ソーシャルメディアに関する話題についての語句を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: ソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと (発表)	a: 時制や適切な助動詞の使い方を理解している。 b: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての自分の意見を発表している。	授業内プレゼンテーション

※令和4年度以降入学生用

2			c: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについて、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え、わかりやすく自分の意見を発表しようとしている。	
		書くこと	a: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての意見を発信するために必要な技能を身につけている。 b: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについて自分の意見を複数の文で書いている。 c: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての意見を読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
	Lesson 5 Let's keep in Good Shapes	聞くこと	a: 健康によいといわれている行動についての表現を理解している。 b: 健康について、必要な情報を聞き取っている。 c: 健康に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 健康に関する話題についての語句を理解している。 b: 健康に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 健康に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 6 Energy Consumptions in the World	話すこと (やりとり)	a: 受動態と比較級、最上級の使い方を理解している。 b: 世界のエネルギー消費の実態や環境問題に関する話題についての意見をやりとりしている。 c: 世界のエネルギー消費の実態や環境問題の話題について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内ディスカッション
		書くこと	a: 世界のエネルギー消費や環境問題について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 世界のエネルギー消費や環境問題について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 世界のエネルギー消費や環境問題に関する話題について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 7 Voter Turnout in Comparison	聞くこと	a: 日本の投票率についてなど社会問題に関する表現を理解している。 b: 日本の投票率についてなど社会問題に関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日本の投票率についてなどの社会問題に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 日本の投票率などの社会問題に関する話題についての語句を理解している。 b: 日本の投票率などの社会問題に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 日本の投票率などの社会問題に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 8 What Has Impressed Me the Most	話すこと (発表)	a: 比較表現、不定詞や動名詞について理解している。 b: 感銘を受けた人物や本についてまとめて発表している。 c: 感銘を受けた人物や本について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて発表しようとしている。	授業内プレゼンテーション
		書くこと	a: 感銘を受けた人物や本について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 感銘を受けた人物や本について複数の文で書いている。 c: 感銘を受けた人物や本について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
3	Lesson 10 The Latest News from	聞くこと	a: 報道番組に関する表現を理解している。 b: 報道番組の情報を聞き取っている。 c: 報道番組の情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題

※令和4年度以降入学生用

around the World Lesson 11 Let's Find Out What We Can Do for Others Lesson 12 Learn about Other Countries and People	読むこと	a: 報道番組で使われる語句を理解している。 b: 報道番組の原稿を読み、概要をとらえている。 c: 報道番組の原稿を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	話すこと (やりとり)	a: 現在分詞、過去分詞、関係詞代名詞、関係副詞を理解している。 b: 国内外で必要とされているボランティア活動についての意見を述べたりしている。 c: 国内外で必要とされているボランティア活動について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内ディスカッション
	書くこと	a: 国内外で必要とされているボランティア活動について意見を発信するために必要な技能を身につけている。 b: 国内外で必要とされているボランティア活動について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 国内外で必要とされているボランティア活動について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和7年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	エッセイライティング Ⅱ	3	3	・ APPLAUSE English Logic and ExpressionⅢ ・ Vision Quest 総合英語 3rd Edition ・ Scramble 英文法・語法問題 ・ Scramble トレーニング問題集 ・ Scramble ランダムトレーニング問題集 ・ THE LEVELS 私大標準レベル

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現ⅠとエッセイライティングⅠで学んだ内容が定着していることを前提に授業を行います。より専門性が高く、複雑な構造の文の解釈と表現に挑み、多岐に渡るトピックについて自分の考えを発表したり書いたりする言語活動を行います。常に向上心を持ち、積極的に学ぶ姿勢と実力につながる学習習慣が必要です。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つながりの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 What are you going to do during the Golden Week holidays?	聞くこと	a: 予定/意図/確信/希望・願望の形式と意味を聞いて区別して理解している。 b: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想などを識別して聞き取っている。 c: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想などを識別して聞き取ろうとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 個人の好き・嫌い/得意・不得意/感想の表現を区別して読み取れている。 b: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために、身近な例を考えたりしながら文章を理解している。 c: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために、身近な例を考えたりしながら文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 2 What do you want to do in the future?	話すこと (やりとり)	a: 話す前段階でプレインストーミングなどをして内容を組み立て、自分の話すことを明確に把握している。 b: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想を伝えるためどうすればいいのか工夫を考えている。 c: 人の好き・嫌い/得意・不得意/感想を伝えるためどうすればいいのか工夫しようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 個人の好き・嫌い/得意・不得意/感想の表現を区別して書くことができる。 b: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために既習事項と新たな知識を組み合わせて、パラグラフ形式で書いている。 c: 予定/意図/確信/希望・願望の伝えるために既習事項と新たな知識を組み合わせて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 3 Suggest a	聞くこと	a: 提案・助言/必要性・義務/勧誘/受諾・自体の表現の形式と意味を理解している。	リスニング課題 など

※令和4年度以降入学生用

	new style of Traveling		b: プレゼンテーション大会のガイドラインについて、ポイントを考 えながら聞き取っている。 c: プレゼンテーション大会のガイドラインについて、ポイントを考 えながら聞き取ろうとしている。	
	Lesson 4			
	Communica ting Your Requests	読むこと	a: 依頼・要請/許可の表現の形式と意味を読み取れている。 b: エコツーリズムに対して自分がもっているイメージと書かれてい 内容とを比較しながら、文章を理解している。 c: エコツーリズムに対して自分がもっているイメージと書かれてい 内容とを比較しながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: プレゼンテーション大会のガイドライン沿って、自分のプレゼン テーションを組み立てている。 b: プレゼンテーション大会のガイドライン沿って、自分のプレゼン テーションに工夫を凝らしている。 c: プレゼンテーション大会のガイドライン沿って、自分のプレゼン テーションに工夫を凝らそうとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 提案・助言/必要性・義務/勧誘/受諾を伝える表現と形式を活用し て文を完成させられる。 b: エコツーリズムに関するパッセージの要約を、簡単な英語でまと まりのある文章をパラグラフ形式で書いている。 c: エコツーリズムに関するパッセージの要約を、簡単な英語でまと まりのある文章をパラグラフ形式で書こうとしている。また、オ ンラインの AL など自分の英文のブラッシュアップに活用して いる。	小テスト 定期考査 (ライティング)
期末考査				
2 学期	Lesson 5 Thank you for your support	聞くこと	a: 感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を理解している。 b: 感謝のスピーチを聞き、そこからいつ、どこで、なにをしてもら ったことに感謝しているのか予想して聞いている。 c: 感謝のスピーチを聞き、そこからいつ、どこで、なにをしてもら ったことに感謝しているのか予想して聞こうとしている。	リスニング課題 など
	Lesson 6 How to complain politely	読むこと	a: 苦情/謝罪/譲歩の表現の形式と意味を読み取れている。 b: 生活騒音の発生源の内訳データを見て、自分の生活に関連してい る部分を考えながら文章を理解している。 c: 生活騒音の発生源の内訳データを見て、自分の生活に関連してい る部分を考えながら文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 7 My specialty	話すこと (やりとり)	a: 話の内容に関して、時間的順序/空間的配列・方向/数量(比較)/方 法・様態の表現の形式と意味を理解している。 b: 折り紙の作り方など、自分で選んだなにかしらの手順を伴う行為 について、時間的順序/空間的配列・方向に配慮して伝え合ってい る。	授業内意見交換 など

※令和4年度以降入学生用

			c: 折り紙の作り方など、自分で選んだなにかしらの手順を伴う行為について、時間的順序/空間的配列・方向に配慮して伝え合おうとしている。	
		書くこと	a: 感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を活用して文を完成させられる。 b: 普段お世話になっている人に向けて、感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を活用して自分の言葉で感謝を伝える方法を考え、工夫して書いている。 c: 普段お世話になっている人に向けて、感謝/祝福・喜び/同情/心配・懸念の表現を活用して自分の言葉で感謝を伝える方法を考え、工夫して書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 8 My special people and places Lesson 9 Paragraph writing Lesson 10 Presentation	聞くこと	a: ある場面について、描写・説明されている内容を理解している。 b: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を比較しながら聞いて理解している。 c: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を比較しながら聞いて理解しようとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: ある場面について、描写・説明する表現を理解している。 b: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を整理しながら読み取っている。 c: 「個人での海外旅行で行きたい国」について、高校生に実施されたアンケート結果について聞き、国別の数値を整理しながら読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: プレゼンテーションでの流れや挨拶とフックなどの言語要素を理解している。 b: オンライン学習について自分の考えをプレゼン形式で簡単に説明したり質問を受けたりしながらやりとりしている。 c: オンライン学習について自分の考えをプレゼン形式で簡単に説明したり質問を受けたりしながらやりとりしようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: パラグラフの構成(トピックセンテンス、ボディ、コンクルージョン)を理解しながら、体系的に文章を書いている。 b: パラグラフの構成(トピックセンテンス、ボディ、コンクルージョン)を理解しながら、所属する会社や学校の規模の違いによる文化の違いについて考えながら、文章を書いている。 c: パラグラフの構成(トピックセンテンス、ボディ、コンクルージョン)を理解しながら、所属する会社や学校の規模の違いによる文化の違いについて考えながら、自分が使える表現を駆使して、文法	小テスト 定期考査 (ライティング)

※令和4年度以降入学生用

			的なミスを極力減らすように気をつけながら、文章を書こうとしている。	
	期末考査			
3 学期	Lesson 11 Discussion Lesson 12 Debate	聞くこと	a: データに基づいた効果的なスマートフォンの使い方について交わされるディスカッションを聞いて、内容を理解している。 b: データに基づいた効果的なスマートフォンの使い方について交わされるディスカッションを聞いて、内容を整理しながら、双方の立ち位置についても理解している。 c: データに基づいた効果的なスマートフォンの使い方について交わされるディスカッションを聞いて、内容を整理しながら、双方の立ち位置についても理解しようとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 紙の辞書と電子辞書を比較した文章の内容を理解している。 b: 紙の辞書と電子辞書を比較し、自分の学習に活用するのならばどちらが適しているかを考えながら文章を読んでいる。 c: 紙の辞書と電子辞書を比較し、自分の学習に活用するのならばどちらが適しているかを考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: これからますます人間に代わって多方面でロボットが導入されていくという概要について説明するために必要な語彙がわかる。 b: 様々な場面で、人間とロボットを比較し、客観的な双方の良い点と悪い点をやりとりを通して共同してまとめている。 c: 様々な場面で、人間とロボットを比較し、客観的な双方の良い点と悪い点をやりとりを通して共同してまとめようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: On the other hand などの比較関係を表すつながりの言葉などを使いながら文を完成させている。 b: 従来の自動車と電気自動車を比較したまとまりのある文章を書いている。その際、比較している情報の読みやすさやスムーズな文章の展開を考えている。 c: 従来の自動車と電気自動車を比較したまとまりのある文章を書こうとしている。その際、比較している情報の読みやすさやスムーズな文章の展開を考えている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
副読本は適宜活用する。

令和7年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	総合英語Ⅱ	3	2	・BLUE MARBLE ENGLISH COMMUNICATIONⅡ ・NEWSBREAKS for STANDARD English Learners 2024

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・英語コミュニケーションⅠで学んだ内容を基に、より専門性が高く、長い文章を扱っていきます。1年次に学びこぼしがありそうなところは、復習をしたり質問をして解消しておきましょう。
・教科書にあるQRコードをクロームブック等で読み取ると、教科書本文の音声と単語の音声・フラッシュカード機能が利用可能です。単語を覚えるときは、意味・用法だけでなく発音も合わせて覚えるようにしましょう。
・社会的・文化的に面白い題材がありますので、自分の世界が広がるように、気になることなどは個人リサーチをかけていきましょう。

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりははっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりははっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に回答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換(賛成か反対か、どう思っているかなど)をすることができる。	・英語で論理的に考え、表現、発表できる。 ・英語で原稿の準備を行い、自信を持って、表現、発表できる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 Leadership in Modern Times Lesson 2 The Diversity of Traditional Houses	聞くこと	a: 受け身の不定詞と受け身の進行形の形式と意味を理解している。 b: リーダーシップの概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取っている。 c: リーダーシップの概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取るうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 英語の構文と動詞の形(時制)の形と意味を読み取れている。 b: リーダーシップの内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解している。 c: リーダーシップの内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 英語の構文と動詞の形(時制)を発話に取り込んでいる。 b: リーダーシップについて、相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。 c: リーダーシップについて、相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 英語の構文と動詞の形(時制)を活用して文を完成させられる。 b: リーダーシップを簡素な語句や文で表現している。 c: リーダーシップ簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 3 Improving Society with Avatar Robots Lesson 4 Approaches to Food Waste	聞くこと	a: 助動詞・態の形式と意味を理解している。 b: ロボットと食品ロス現状について、問題点を考え、聞き取っている。 c: ロボットと食品ロス現状について、問題点を考え、聞きとろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 助動詞・態の形式と意味を読み取れている。 b: ロボットと食品ロスについて、自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解している。 c: ロボットと食品ロスについて、自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: ロボットと食品ロスの例について調べている。 b: ロボットと食品ロスについて考え、情報交換をしている。 c: ロボットと食品ロスについて考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 助動詞・態を活用して文を完成させられる。 b: ロボットと食品ロスについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書いている。 c: ロボットと食品ロスについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Animals as Indispensa ble Partners Lesson 6 An Irish Poet on a Mission	聞くこと	a: 動物・福祉・言語・文学の話題の内容を理解している。 b: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、動物・福祉・言語・文学の内容を聞いている。 c: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、動物・福祉・言語・文学の内容を聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 助動詞・関係詞の形式と意味を読み取れている。 b: 動物・福祉・言語・文学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解している。 c: 動物・福祉・言語・文学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 助動詞・関係詞の形式と意味を理解している。 b: 動物・福祉・言語・文学について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 動物・福祉・言語・文学について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 助動詞・関係詞を活用して文を完成させられる。 b: 動物・福祉・言語・文学について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 動物・福祉・言語・文学について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 7 Be Free from	聞くこと	a: 比較と仮定法の形式と意味を理解している。 b: 女性への偏見、難民保護について、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和4年度以降入学生用

3 学期	Gender Bisas Lesson 8 The Diminutive Giant Who Fought for Refugees		c: 女性への偏見、難民保護について、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 比較と仮定法の意味を理解して、文章の内容を読み取っている。 b: 女性への偏見、難民保護について考えながら、文章を読んでいる。 c: 女性への偏見、難民保護について考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 比較と仮定法を発話に活用している。 b: 女性への偏見、難民保護について考えながら、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 女性への偏見、難民保護について考えながら、相手に出来事と感じたことを伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 比較と仮定法を使って文を完成させている。 b: 比較と仮定法を使って状況を説明したり、理由を説明したりしている。 c: 比較と仮定法を使って状況を説明したり、理由を説明しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
	Lesson 9 Tackling Global Warming Lesson 10 Keys to Finding Happiness	聞くこと	a: 関係詞と接続詞を含む文を聞いて理解している。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、考えながら聞いている。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 関係詞と接続詞を含む文を読み取り、理解している。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら文章を読んでいる。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 関係詞と接続詞を含む文を使って簡単な発話をしている。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、自分の考えを相手と交換している。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 関係詞と接続詞を含む文を使って文を完成させている。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方についてまとまりのある文章を書いている。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方についてまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和7年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	総合英語Ⅲ	3	第3学年	Heartening Ⅲ・共通テストリーディング分野別10min・共通テストリスニング分野別10min

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・英語コミュニケーションⅢの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。また、3年生では入試を見据えた授業を行います。
- ・英語の語彙や文法については、入試対策はもちろんのこと、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・予習・復習が確固たる英語力の鍵です。授業を真剣に受け、家庭学習で万全にしましょう！

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりははっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 What Makes UP Your Identity?	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取っている。 c: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: アイデンティティについて書かれた文章を理解している。 c: アイデンティティについて書かれた文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 2 Predicting Future Technology	話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: 未来の科学技術の説明において、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話している。 c: 未来の科学技術が、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現している。 c: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 3 The Science of Sleep	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞き取っている。 c: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞きとろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: 多様性の事例について読み、理解している。 c: 多様性を促進する方法を読み、理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 4 Diversity and Inclusion	話すこと (やりとり)	a: 睡眠の重要性について調べている。 b: 睡眠の重要性について考え、情報交換をしている。 c: 多様性について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 睡眠の重要性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書いている。 c: 多様性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			

※令和4年度以降入学生用

2 学期	Lesson 5 Protein Crisis	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: タンパク質の供給問題について流れを正しく理解して聞いている。 c: 幸福度にかかわる話の流れを正しく理解して聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: タンパク質の供給問題について、文章を理解し、内容を整理している。 c: 幸福度にかかわる話について、文章を理解し、内容を整理しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: タンパク質の供給問題について、感想を英語で伝え合っている。 c: 幸福度にかかわる話について、感想を英語で伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: タンパク質の供給問題についての説明を、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 幸福度にかかわる話についての説明を、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 7 Pros and Cons of Utilizing AI	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: AI の活用について、人々が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。 c: 日本の伝統工芸について、当時の人々が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: AI の活用について考えながら、文章を読んでいる。 c: 日本の伝統工芸について考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 8 Kintsugi: The Art of Embracing the Imperfect	話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: AI の活用について、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 日本の伝統工芸について考え、相手に伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: AI をどのように活用するかを考え、自分のアイデアを書いている。 c: 日本の伝統工芸をどう生かしていくかを考え、自分のアイデアを書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Getting Your	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: スピーチ中の言いよどみの効果についての文章を、自分の意見を考えつつ聞いている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和4年度以降入学生用

	Message Across		c: パンデミックについての文章を、自分の意見を考えつつ聞こうとしている。	
	Lesson 10 Medical Ethics During a Pandemic	読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について考えながら文章を読んでいる。 c: パンデミックの世界への影響を考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、自分の考えを相手と交換している。 c: パンデミックについて、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書いている。 c: パンデミックについて、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
副読本は適宜活用する。